



様式第10号(第6条関係)

24年4月8日

南相馬市議会議長

会派名

尚友会

代表者名

代表 太田淳一

令和3年度政務活動費収支報告書

南相馬市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定に基づき、別紙のとおり、令和3年度政務活動費収支報告書を提出します。

令和3年度政務活動費収支報告書

会派名 尚反会

1 収入

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
政 務 活 動 費	900,000	
預 金 利 子	7	
会 派 負 担 金		
合 計	900,007	

2 支出

(単位：円)

項 目	金 額	備 考
調査研究費		
研修費		
広報費	194,656	① 96,470 ② 98,186 会派報、印刷代、新聞紙代
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費	63,700	資料作成用事務用品代
資料購入費		
人件費		
事務所費		
合 計	258,356	

(注) 1 備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。

2 会計帳簿の写し及び領収書等の証拠書類の写しを添付すること。

3 残金 641,651 円

領収書等添付用紙

(単位:円)

<p>支出項目</p>	<p> <input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成・購入費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報・公聴費 <input type="checkbox"/> 人件費・事務所費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 </p>
<p>支出内容</p>	<p>会派会報印刷、新聞折込代</p>
<p>支出月日</p>	<p>令和3年10月15日、令和4年2月17日</p>
<p>支出額</p>	<p>194,656円</p>
<p style="text-align: center;">別紙 領収書 No. 1, 2 のとおり</p>	

領収書 No. 1

領 収 証

No. _____

南相馬市議会
尚友会 様

令和3年10月15日

★ ¥96,470-

但 合同会報印刷代・新聞折込み料として
上記正に領収いたしました



内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

(株)プリント・ネットそま

福島県南相馬市鹿島区小山田字戸ノ内504
TEL 0244-46-3972 FAX 0244-46-3944

コクヨ ウケ-78

領収書 No. 2

領 収 証

No. _____

南相馬市議会
尚友会 様

令和4年2月17日

★ ¥98,186-

但 合同会報印刷代・新聞折込み料として
上記正に領収いたしました



内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

(株)プリント・ネットそま

福島県南相馬市鹿島区小山田字戸ノ内504
TEL 0244-46-3972 FAX 0244-46-3944

コクヨ ウケ-78

南相馬市議会

友和会・尚友会・公明党 合同会報

—安全・安心で活力あるまちづくり—

令和3年10月24日発行

「あいさつ」

未曾有の災害と言われた東日本大震災と福島第一原子力発電所事故から10年7ヶ月が経過しましたが、その後の台風19号災害、さらに、昨年からの新型コロナウイルス大流行など、次から次へと続く災害により、心も体も疲弊されている方が多くいらつしやると存じます。

我々友和会、尚友会、公明党南相馬市議団の議員11人は、市民の皆様方が安心

PCR検査事業

本市の新型コロナウイルスワクチン接種は、4月24日に高齢者施設の入所者から始まり、5月10日からは小高区を皮切りに集団接種を進め、接種を希望する市民の皆様への2回目の接種を8月28日に終了しました。

現在は、満12歳に達した小学6年生や集団接種で接種できなかった市民の方などを対象に接種を進めており、市の発表によると、接種率は全国の市区の中でトップクラスであるとのこと。

一方、市内の感染状況をみますと、本年7月には、接待を伴う飲食店で3件のクラスターが発生するなど、ひと月でこれまで最多となる64名の陽性者が確認されました。また、ワクチン接種後であっても感染者が確認されて

して生活できる、住み続けられる南相馬市を目指し、今後も広くご意見を拝聴しながら、精力的に議員活動を展開していく所存です。本会報では、主に今年3月から9月までの議会の動きや執行部の取組み等をまとめました。ご一読いただければ幸いです。

が確認された際、県が実施する行政検査及び保険診療の対象にならない方がPCR検査を希望する場合に、市が必要と認める方に対して検査を行うもので、これまでに1千5百60名の検査を実施し、4名の陽性が確認されているとのこと。

ワクチン接種後も基本的な感染対策を継続すること、感染者の早期発見・早期治療が、市民の皆様方の安全・安心な暮らしにつながるものと考えます。(山田雅彦配)

総合病院医師確保・小高診療所開所



ワクチン接種会場

市では、公立病院であることや地域の基幹病院としての役割を果たすため、国や県と連携して新型コロナウイルスの感染拡大への対応を優先しながらも、急性期医療をはじめとする現行の診療体制の維持と拡充に努めております。【令和3年度状況(令和3年9月1日現在)】

いることが、9月14日付の新型コロナウイルス感染症防止対策にかかる南相馬市長メッセージで報じられています。今のところ市内の感染状況は落ち着いていますが、一旦感染が拡大してしまうと、地域の医療体制にも影響を及ぼしかねないことから、令和3年6月議会において、PCR検査事業に係る補正予算を可決しました。

この事業は、市内で感染者が確認された際、県が実施する行政検査及び保険診療の対象にならない方がPCR検査を希望する場合に、市が必要と認める方に対して検査を行うもので、これまでに1千5百60名の検査を実施し、4名の陽性が確認されているとのこと。

○総合病院

市では、公立病院であることや地域の基幹病院としての役割を果たすため、国や県と連携して新型コロナウイルスの感染拡大への対応を優先しながらも、急性期医療をはじめとする現行の診療体制の維持と拡充に努めております。【令和3年度状況(令和3年9月1日現在)】

○附属小高診療所

外来診療の継続と在宅医療の推進に取り組むため、小高病院の跡地に新たな診療施設の整備を進めております。診療科目や診療開始日は次のとおりです。



小児科の診療風景

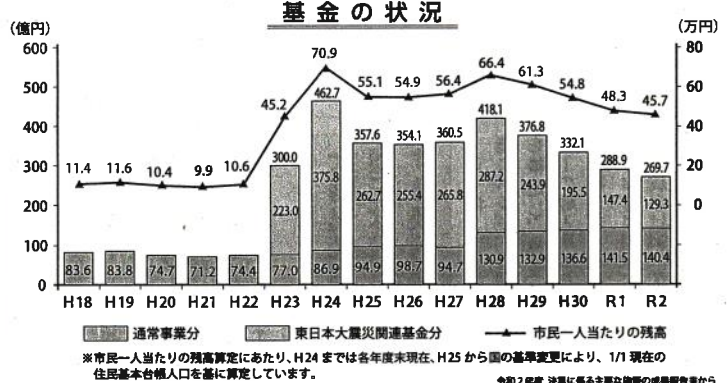


小高診療所完成図

年末年始を除く(5)診療時間(午前) 8時45分～12時(午後) 2時～5時(6)診療開始日令和3年12月16日(木)を予定※小高保健福祉センター内での診療は12月10日(金)まで。(12月13日(月)～12月15日(水)は、移転準備のため休診となります。)(今村 裕配)

基金の状況

市の基金には、緊急事態に対応等するための財政調整基金やその他特定の目的を達成するための積立基金など「通常事業分」と、国の補助金等を原資とする地震・津波被災や原発事故から復興するための交付金などによる「東日本大震災関連基金分」があります。



分)であり、着実に復旧・復興への活用が進んでいることを示しています。一方「通常事業分」の基金の残高は、将来への備えとそれぞれの基金設置の目的達成のため、決算の余剰金や毎年度の計画的な積み立てにより必要額が確保されています。(左記グラフの桃色の部分)これらのことから、引き続き「東日本大震災関連基金分」を活用した復興事業が確実に進められること、また「通常事業分」においても健全で持続可能な財政運営が行われていることが読みとれます。(大岩常男記)

企業誘致の動向

震災を受け、本市の人口は大幅に減少し、比例して労働人口も減少しました。思い起こせば、昭和40年代（旧原町市時代）に日立製作所やデルモンテ工場が誘致され、本市の経済や生活に大きく寄与してきましたが、両社とも震災後に撤退しました。

厳しい環境の中で、門馬市長により新たな企業が多く誘致され稼働しています。令和3年度以降には、3社が稼働する（された）予定となっております。詳細は左表をご覧ください。

1. 市内に工場等を新設した企業

会社名	業種	所在地	補助金交付年度
(株)サンエイ海苔	食料品製造業	南相馬市原町区 (民有地)	平成30年度
福島エコクリート(株)	窯業・土石製品製造業	南相馬市小高区 (民有地)	平成30年度
日本エンコン(株)	金属製品製造業	下太田工業団地	令和元年度
(株)石川ゴム製造所	ゴム製品製造業	下太田工業団地	令和2年度
エイムカイワ(株)	食料品製造業	南相馬市小高区 (民有地)	令和2年度

2. 令和3年度以降、市内に工場等を新設する（された）企業

会社名	業種	所在地	補助金交付年度
ロポコム・アンド・エフエイコム(株)	生産用機械器具製造業	復興工業団地	令和3年6月
(株)テラ・ラボ	輸送用機械器具製造業	復興工業団地	令和3年10月 (予定)
(株)アイリスプロダクト	プラスチック製品製造業	復興工業団地	令和4年2月 (予定)

6年越しの待機児童解消

平成26年から続いてきた待機児童が、令和2年度にようやく解消されました。

これは平成26年4月に始まった、幼稚園・保育園の保育料無料化により待機児童が発生したもので、同年10月に110人で、県内ワースト2

さい。この他にも、市内に工場の新設を検討・交渉中の企業は7社ほどあるようです。
(平田 武配)

位の多さとなりました。待機児童は、特に0歳〜2歳までが多く、全体の9割以上を占めています。

本来、保育所(園)の目的は保育者が働いていたり、病气や介護などの理由で、子どもの保育ができないときに、保護者に代わって保育するための「児童福祉施設」です。待機児童が発生するということは、必要とする保育者の方々がサービスを受けられないというところであり、早期に解決すべき課題となりました。

そこで門馬市長は、従来からある市内の保育園・幼稚園の人材確保のため、平成30年10月から保育士就学資金制度を創設するとともに、再就職セミナーや人材バンクなどを活用し、保育士等の人材確保を積極的に進めました。さらに、小高認定こども園の開園等新たに4つの保育施設を開園することにより、令和2年4月に待機児童がゼロとなり問題が解消されました。
(太田 淳一記)

子どもの遊び場「NIKOパーク」(小高区)

令和3年4月3日に、小高区の子どもの遊び場「NIKOパーク」が開所しました。「NIKOパーク」は、旧小高幼稚園を遊びの時間を楽しめる空間とするためのリノベーションを行い、「話す・遊ぶ・造る」の3つのゾーンを整備し、利用者同士のコミュニケーションの活性化を

目的としています。また、ジブリ共和国からいただいた東日本大震災義援金を活用して整備した施設です。開所から122日が経過した8月2日には、利用者が1万人を達成しました。
(菊地洋一記)



4月にオープンしたNIKOパーク

北泉海水浴場

令和元年7月20日、9年ぶりに北泉海水浴場は海開きを開催し、30日間の期間中は延べ3万8千人の来場をいただきました。昨年と今年は、新型コロナウイルス対策を実施し海水浴客を受け入れました。また、サーフィン愛好者は年間を通して北泉の波を楽しんでいます。



新たに整備された北泉海水浴場

本年4月24日には、北泉海浜総合公園に建立された東日本大震災による犠牲者の慰霊と震災の記憶を後世に伝えるメモリアルパーク記念碑の除幕式が執り行われました。
(菊地洋一記)

トレーニングセンター「スキット千倉」(鹿島区)

この施設は、市民の一体感醸成事業として、鹿島区民から数多くの提案を受け選定されました。

健康づくりを目的とし、数々のトレーニング機器を利用しながらインストラクターの指導も受けられ、本格的なトレーニングができます。シャワー施設や更衣室も完備し、若い方から高齢者まで幅広い世代が利用できますので、健康増進や体力向上のために活用ください。
(細田 廣記)



完成したスキット千倉

南相馬スポーツセンター大規模改修工事

本市の生活習慣病による死因の割合は国や県と比較して

高い水準にあり、健康に不安を抱える市民の割合も高い傾向にあります。

市民の健康増進と利用者の利便性向上、スポーツ人口の拡大を図るため、築約40年(昭和56年建設)経過している南相馬スポーツセンターの改修工事が進められています。主な工事内容は、アリーナ照明のLED化や床張替え、空調設備工事、トイレの改修等です。今年度中に完了する予定です。
(大場裕朗記)

不妊治療及び不育症治療費助成事業

令和3年4月1日より、不妊治療及び不育症治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図るため、その治療にかかる費用の一部を助成する事業が開始されました。

助成内容は、不妊症検査及び一般不妊治療(人工授精を含む)では、同一夫婦の継続した1回の治療に対して5万円を限度として10回まで。特定不妊治療(体外受精等)は、1回の治療に対し初回30万円、2回目以降15万円を限度として6回まで。妊娠に至った場合は新たに6回申請できます。不育症の場合は、継続した1回の妊娠期間の治療に対して15万円までとなります。
(志賀稔宗記)

コロナ禍における生理用品配布

市では、コロナ禍の長引く

影響により、経済的に困窮している世帯を対象に防災備蓄用の生理用品を無償配布しています。配布場所は市役所東庁舎1階②番窓口です。プライバシーに配慮し、氏名や生活状況等の確認はしていません。福島県内では、本市が初めての取組みとなります。
(志賀稔宗記)

太陽光発電設備の適正な設置等に関する条例制定

市では、「南相馬市再生可能エネルギー推進ビジョン」を策定し、再生可能エネルギーの導入率100%のまちを目指し普及を推進しており、令和3年3月末において、その達成率は94.7%となっています。

しかし、事業用太陽光発電設備の設置にあたっては、土地の形状変更に伴う土砂災害の恐れや近隣住民との調整が十分に行われていない事例も発生していることから、「南相馬市太陽光発電設備の適正な設置等に関する条例」を上げ、全会一致で可決しました。

これにより、自然環境、良好な景観及び生活環境の保全並びに災害の防止等を図りながら、太陽光発電設備の適正な設置により、再生可能エネルギーを推進していくことが期待されます。
(高橋 真記)



友和会・尚友会・公明党 合同会報

—安全・安心で活力あるまちづくり—

令和3年12月26日発行

ごあいさつ

年末も迫り、皆さまには何かと気忙しい日々をお過ごしのことと存じます。今年はどうな1年だったでしょうか。やはり新型コロナウイルス感染拡大に振り回され、窮屈な生活を余儀なくされた年だったのではないのでしょうか。1日も早く完全に終息することを願うばかりです。

令和4年は寅年。勇猛果敢に周りを見渡す力があるということから、問題が明瞭になりやすい年、そして男の子は強い子に育ちやすいと言われております。どうか来年は、笑顔あふれる1年になりますように！

さあ、今年も残り5日となりました。皆さまには1年間大変お世話になりましたこと、あらためましてお礼申し上げますとともに、輝かしい新春を迎えられますようご祈念申し上げます、ごあいさつといたします。



12月補正予算の主な概要 (一部抜粋)

●敬老記念品等支給事業 41,937千円

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、各区敬老会の中止を余儀なくされたことから、代替事業として対象となる高齢者に商品券及び記念品を贈呈するもの。

- 事業内容
 - 対象者数 11,059人 (令和3年度中に75歳以上となる高齢者)
 - 商品券 2,000円/人 記念品 1,000円/人
 - 実施期間 令和4年1月から

●フロンティアパーク整備事業 6,135千円

市内工業団地の残区画が僅かである一方、引き続き企業立地の関心が高いことから、さらなる市内産業の復興及び雇用の創出を図るため、小高区に産業団地を整備するもの。

- 事業内容
 - 小高復興産業団地(フロンティアパーク)(仮)整備基本計画策定業務委託
- 整備する産業団地
 - 施工場所 小高区川原田地区 外
 - 総面積 約20~24ha
 - スケジュール(予定) 基本計画:令和3~4年度
基本設計・実施設計:令和4~5年度
造成工事:令和5~7年度

●感染症予防事業 210,544千円

(新型コロナウイルス感染症対策)
新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し、市民の生命及び健康を守るため、感染拡大防止に関する各種情報を発信し、新型コロナウイルスワクチン接種を実施するもの。(詳細は下表参照)

●子育て世帯への臨時特別給付金支給事業 284,685千円

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため、児童を養育する対象世帯等に、臨時特別給付金を支給するもの。

- 事業内容
 - 支給対象世帯数見込 3,335世帯 支給対象児童数見込 5,669人
 - 給付額 対象児童1人につき5万円
 - 対象要件 ①令和3年9月分の児童手当(本則給付)支給対象となる児童(申請不要)
 - ②令和3年10月以降、令和4年3月31日までに生まれた児童で、児童の保護者の所得が児童手当(本則給付)の支給対象となる金額と同等未満の児童(要申請)
 - 支給予定日 令和3年12月24日…①申請不要分
 - ※要申請である②は、所得判定後に随時払いとする。(ここまで、12月16日可決)
- 国の方針転換により、市では年内10万円一括現金給付の方向で進めております。12月23日に臨時議会を開くことから、この会報がお手元に届く頃には決定していると思います。

●新型コロナPCR検査センター開設事業 17,595千円

新型コロナウイルス感染症の次なる感染拡大に備え、感染者の早期発見と市民の不安解消を図るため、症状のない方がPCR検査を受けることができるPCR検査センターを開設するもの。

- 事業内容
 - 新型コロナPCR検査センター(仮称)の開設
 - 施設概要 仮設検体採取室 開設場所 原町保健センター敷地内
 - 開設期間 令和4年1月から3月まで
 - 開設日時 週5日 午前9時から午後4時(予定)
 - 対象者 発熱等の症状がない方 受付方法 事前予約制
 - 検査料金 受検時に本市に住民登録のある方は、月2回まで無料(月3回目以降有料)。なお、市外に住民登録のある方でも有料で受検できる体制を整える。

新型コロナワクチンの3回目接種が始まりました

南相馬市が「ワクチン接種率日本一」は既報のとおりですが、12月15日に医療従事者の方々から3回目のワクチン接種を開始しました。順番は「2回目接種を終了した人のうち概ね8ヶ月以上経過した人から」と言うことで、前回同様、医療従事者等 → 高齢者施設入所者

(従事者含む) → 高齢者(65歳以上)……と続きます。
集団接種の会場は、浮舟文化会館、鹿島体育館、小川町体育館で、週6日、午後1時30分からの接種開始となります。
なお、スケジュールは下表のとおりです。

○市の追加接種(3回目接種)スケジュール(案) ●:接種券配送時期(接種予定日の2~3週間前を想定)

区分	対象者数 (約51,000人)	令和3年						令和4年					
		4月	5月	6月	7月	8月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
医療従事者等	約2,000人	●											
高齢者施設入所者(従事者含む)	約1,000人												
高齢者(65歳以上)	約20,000人												
基礎疾患のある方	約1,000人												
一般(60歳~64歳)	約3,300人												
教職員等	約700人												
一般(59歳以下)	約23,000人												

※対象者数には双葉郡からの避難者も含む

小高診療所オープン

待望の南相馬市立総合病院附属小高診療所が、12月16日にオープンしました。

診療科目は、内科と外科。診療日時は、月曜日から金曜日(祝日・年末年始を除く)の午前8時45分～正午と午後2時～午後4時30分まで。訪問及び在宅診療も行ってあります。また、医師確保ができ次第有床診療所に移行する予定です。



詳細は☎44-2025にお問い合わせ下さい。

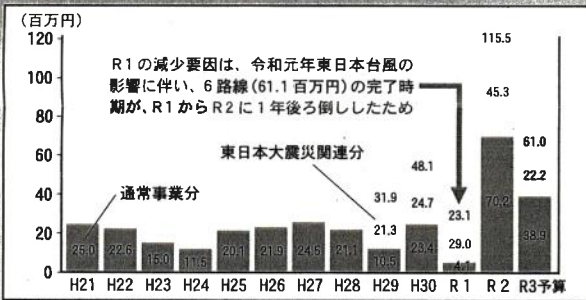
なお市立総合病院では、外科などの専門医を確保するとともに、小児科、整形外科の入院を再開。人工透析患者の受入れ体制も拡充しました。

簡易舗装件数 **グーンとアップ**

私たち議員は、市民の方から様々な要望や相談を受けます。その中のひとつに道路の簡易舗装があります。

簡易舗装とは、道路の拡幅や改良を伴わない現道舗装のことを指します。詳細は下表のとおりですが、平成29年度を境に大きく伸びていることが読み取れます。これは、各行政区や市民の方々の声を受け、市当局が積極的に取り組んだ結果です。

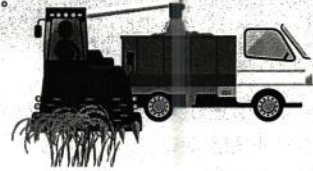
○簡易舗装等事業 (令和3年当初予算時現在)



ホットな情報 **新そうま** カントリーエレベーターを建設(予定)

南相馬市の復興と農業振興に寄与する施設として、JAふくしま未来が、相馬市日下石に総工費約43億円を投入し、カントリーエレベーターを建設します。

この施設は、鹿島区の農家の方々も利用でき、令和5年度に完成予定です。



市内への移住者の状況

震災後、一時は15,000人まで減少した人口も、令和3年10月末現在で58,000人(住民基本台帳上)まで戻りました。また、小高区に転入された人数は10月1日現在で698人、出生が58人で合計756人となっております。市が本腰を入れて取り組んでいる移住・定住促進事業が徐々に功を奏していることが窺えます。

震災から10年9ヶ月…。帰還者増は、諸々の事情により見込めないというのが現実であり、今後は、衣食住の環境整備や雇用の場の確保、そしてイノベーションコースト構想による産業集積や人材育成等の充実を図りながら、さらなる移住者の流入及び交流人口の拡大を期待します。

○異動時の世帯構成

項目	人数	備考
① 世帯の一部が異動	290	小高区に住民登録がある世帯への転入など(家族が既に小高に移住)。
② 家族揃っての異動	246	これまで87世帯が家族揃って転入。住基世帯員数と異動する世帯員数が同じ。
③ 単身による異動	220	住基世帯員数1人の異動
計	756	

投票に行こう!

10月31日に衆議院総選挙が終わると同時に、1月に行われる南相馬市長選挙の前哨戦が始まり、立候補予定者各々の陣営が連日、活発に後援会活動を展開しております。来年の7月には参議院選挙、10月には福島県知事選挙、そして11月には私たち市議会議員選挙と続きますが、気になるのは投票率です。下表のとおり、概ね



50~60%前後となっており、投票率の低下が懸念されます。

「投票」は地域や住民の代表を選ぶことができる「権利」ですし、皆さまの意思を示す重要な「機会」です。

また、選挙は悪意の嘘や欺瞞、誹謗中傷合戦に終始してはいけません。お互いの政策を見極め、どちらに明日の南相馬市を託せるか、人柄はどうか、信頼できるか…。その見極めを皆さんに問い、審判を仰ぐ場です。

是非、棄権することなく、投票へ行っていたいただければと思います。

○南相馬市における投票率の推移

選挙名	執行日	当日有権者数			投票者数			投票率		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
参議院議員選挙(県選出)	H28. 7. 10	27,079	27,792	54,871	14,943	15,354	30,297	55.18	55.25	55.21
衆議院議員選挙(選挙区)	H29.10.22	26,462	27,036	53,498	15,136	15,467	30,603	57.20	57.21	57.20
南相馬市長選挙	H30. 1. 21	26,160	26,773	52,933	15,756	17,267	33,023	60.23	64.49	62.39
福島県知事選挙	H30.10.28	25,870	26,496	52,366	12,185	13,649	25,834	47.10	51.51	49.33
南相馬市議会議員選挙	H30.11.18	25,880	26,496	52,376	13,962	15,319	29,281	53.95	57.82	55.91
参議院議員通常選挙	R 1. 7. 21	25,985	26,362	52,347	14,230	14,548	28,778	54.76	55.19	54.98
福島県議会議員一般選挙	無投票	-	-	-	-	-	-	-	-	-
衆議院議員選挙(選挙区)	R 3.10.31	25,644	25,771	51,415	15,732	16,225	31,957	61.35	63.11	62.23

領収書等添付用紙

(単位:円)

支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 会議費
	<input type="checkbox"/> 研修費	<input checked="" type="checkbox"/> 資料作成・購入費
	<input type="checkbox"/> 広報・公聴費	<input type="checkbox"/> 人件費・事務所費
	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費	
支出内容	資料作成用事務用品代	
支出月日	令和4年3月23日	
支出額	63,700円	

領収証

尚友会 様

No. _____

金額	¥63700
----	--------

但 品代として(事務用品)

4年 3月 23日 上記正に領収いたしました

内 賦
現金
小切手
手形

消費税額等(%) _____

コクヨ ウケ-390

福島県南相馬市鹿島区横手字町田25番地
有限会社 マルシヨフ事務機

